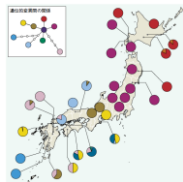


## 地域資源保全学分野

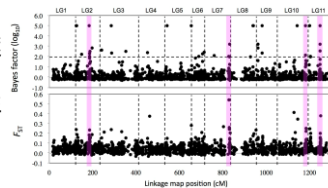
津村義彦(森林遺伝学・教授)、  
清野達之(森林生態学・准教授)、門脇正史(動物生態学・助教)

### 森林の遺伝的保全と適応的遺伝子研究(津村)

- 1 温帯林から熱帯林までの森林植物の系統地理的研究や保全研究
- 2 森林の遺伝的攪乱に関する研究
- 3 地域適応的遺伝子の検出(多雪地帯に適応した遺伝子など)
- 4 スギの分子育種に関する研究(無花粉スギの効率的な開発など)
- 5 分子生態学(交配及び繁殖様式、遺伝子流動、近交弱勢など)



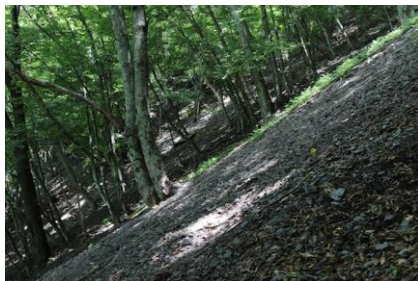
ミズナラの葉  
緑体DNAの  
遺伝的地域性



スギの適応的  
遺伝子の検出  
(連鎖地図上  
のピンク色の  
領域)

### 森林の更新動態と多様性維持機構の解明(清野)

- 1 森林の更新動態パターンの解明
- 2 樹木の機能的多様性の解明



斜面崩壊からの森林の発達過程  
(井川演習林)

### 分野の特徴

農林技術センター演習林部門の生物系教員で構成されている。研究室は森林生態環境学分野の上條隆志教授・川田清和助教と一体的に運営している。森林を中心とする地域資源の保全と持続的な利用を目指した研究活動を行っている。

### 野生動物の保全と管理(藤岡)

- 1 新規侵入鳥類の定着要因と分布域拡大に関する研究
- 2 カワウやシカなどの個体数密度と移動分散、餌資源に関する研究
- 3 農林業生産と生物多様性保全の両立を目指す研究
- 4 野生動物における社会関係に関する行動生態学的研究



ドッグフードに群がるカササギ  
(北海道苫小牧市にて)

### 森林および里地の動物の生態的研究(門脇)

- 1 天然林・人工林に棲む小型哺乳類の生態や保全に関する研究
- 2 水田・ため池に棲む爬虫両棲類の生態や保全に関する研究
- 3 外来性爬虫両棲類の防除とそれらが在来種に及ぼす生態的影響



樹上性小型哺乳類  
ヤマネ



個体数が減少しつつある  
ニホンアカガエル